

令和4年度 第1回 西宮市公共事業評価委員会

(仮称) 越木岩センター整備事業  
(事前評価)

議事録

開催日：令和4年4月14日（木）

開催場所：西宮市役所 442 会議室

(西宮市六湛寺町 10 番 3 号)

## 令和4年度 第1回 西宮市公共事業評価委員会

### 1. 開催日時

令和4年4月14日（木） 9時30分から11時30分まで

### 2. 開催場所

西宮市役所 442 会議室（西宮市六湛寺町 10 番 3 号）

※新型コロナウイルス感染症への対策のため、WEB を活用した遠隔会議にて実施。

### 3. 審議内容

（仮称）越木岩センター整備事業（事前評価）

### 4. 出席委員

（1）会 長 岸野 啓一（流通科学大学 特任教授）

（2）委 員 岡 絵理子（関西大学 教授）

（3）委 員 尾崎 平（関西大学 教授）

（4）委 員 倉本 宜史（京都産業大学 准教授）

（5）委 員 山本 親（武庫川女子大学 教授）

### 5. 出席者

（担当課）

産業文化局 生涯学習部

部 長 上田 幹

産業文化局 生涯学習部 地域学習推進課

担当課長 鈴木 智久

（事務局）

政策局

参与（行政経営改革等担当） 堂村 武史

政策局 政策総括室 政策推進課

担当課長 武林 秀孝

係 長 小栗 佳奈

副 主 査 大川 匡之

## 6. 議事録

発言者	内容
事務局	<p>ただいまより令和4年度第1回西宮市公共事業評価委員会を始めさせていただきます。</p> <p>本日は前回に引き続き、「(仮称)越木岩センター整備事業」の審議となります。本日の流れについてですが、前回の審議会の中で説明が不足しており、各委員より追加での資料提出指示がありました項目につきまして、事務局よりご説明いたします。説明に対するご質問に担当課よりお答えした後に、委員の皆様には評価結果をまとめていただく流れとしております。よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、ここからは岸野会長に議事の進行をお願いしたいと思います。岸野会長、よろしく願いいたします。</p>
会長	<p>それでは、議事を進行いたします。</p> <p>はじめに、本日まで出席いただいている委員についてです。山下委員からは事前に欠席のご連絡をいただいております。その他の皆様にはご参加いただいております。委員6名中5名が出席しております。出席者が会議の開催要件である半数以上に達していますので、西宮市附属機関条例 第3条第5項の規定により、当委員会が成立していることをご報告します。</p> <p>また、会議録の署名委員については、本委員会の運営要領第5条で会長が署名委員を指名することとなっております。本日は倉本委員をお願いしたいのですが、よろしいですか。</p>
委員	<p>わかりました。</p>
会長	<p>傍聴を希望する方はいらっしゃいますか。</p>
事務局	<p>本日の傍聴希望者はいらっしゃいません。</p>
会長	<p>それでは、事務局より前回の追加説明をお願いします。</p>
会長	<p><b>&lt;事務局による追加説明&gt;</b></p> <p>どうもありがとうございました。ポイントについてご説明いただきましてよく分かったかと思えます。</p> <p>それでは、質問に加えて、前回各委員からご指摘いただいた点につきまして、委員ご自身で発言、質問された点についての今の事務局からの追加説明が十分かどうか。回答の評価も含めてお話いただければと思っております。よろしく願いします。</p>
委員	<p>まず、事業別年度計画の詳細をいただいて内訳を示していただいたのですけれど、基本実施設計委託料が7,500万円で間違いはないですか。</p>

事務局 委員	<p>はい。間違いありません。</p> <p>7,500万円で基本設計、実施設計までやるということで、それに対して工事監督委託料が1,379万円となっています。私の感覚では、この工事監督委託料の1,379万円というのが実施設計料と比較して少ないように感じます。</p> <p>この基本実施設計委託料の算定根拠というのは、先ほど説明にありました標準建設費用9億8,980万円を基に算定されているのですかね。7,529万円というのは、ある程度理解できるのですけれども、今後のプロポーザルの中で各設計事務所さんはそれぞれの設計費用について自ら算定して提出されるというふうに考えてよろしいですか。</p>
担当課 委員	<p>そのとおりでございます。</p> <p>7,529万円というのは、あくまで予算ということですね。</p>
担当課 委員	<p>はい。これは上限と考えております。予算につきましては、今回の工事についてのどのぐらいかという見積もりを取らせていただいて、大体このぐらいかなというものを算出しております。</p> <p>なるほど。私の感覚的にはこの工事監督委託料が設計料に対しては少し低いのですよね。ただ、内容を示していただいているので、この内容については結構かと思えます。</p> <p>それから、駐車場を目の敵にしているわけではないのですけれども、敷地利用の全体バランスとして駐車場と駐輪場に敷地の半分ぐらい使われているような感じがしまして。その全体のバランスの中でどうなのかなというふうな感じを受けました。この配置計画図というのは、プロポーザルのときに条件を示すものであるということで考えて、その他の例えば駐輪場や駐車場の扱いについては、各設計事業者の提案で配置等が変わるというふうにも考えてもよろしいのですか。それとも、もうこの参考の配置計画図というふうに示されているものを、ほぼ守りながらあとは提案させようとしているのか。それによって大分ニュアンスが違ってくるのですけれども、例えば駐車場の半分ぐらいを屋内化するという提案が出てきても構わないと。</p>
担当課 委員	<p>配置計画図に関しましては、あくまでも参考、暫定的なものとしております。計画では、駐車場スペースも防災に使ったり、地域交流スペースのイベントに使いたいと考えております。ですので、絶対青空広場でないとだめだというのはなく、あくまでも参考にしてくださいというのは基本事項に書いております。</p> <p>先ほども話がありましたけれども、駐車場でのイベントというのはどういうことを想定されているのでしょうか。</p>
担当課	<p>コミュニティを中心に考えている建物でもありますので、1階のランチルームと地域交流スペースを地域の方に使っていただくスペースとして置いておきたいという</p>

	<p>のがあります。</p>
委員	<p>地域交流スペースとランチルームの周りには、駐輪場も置かれるわけですよね。</p>
担当課	<p>駐輪場もここでは柵みたいになっているのですけれども、これも平屋と。</p>
委員	<p>駐輪施設というラックを置かれるわけではないのですか。</p>
担当課	<p>これも線だけというイメージですね。置かない可能性もあります。</p>
委員	<p>あくまで計画案に対して西宮市としては、ここに描かれている絵を原則として守っていただいたうえでプロポーザルを求めるというスタンスなのか、それとも、もっと柔軟な姿勢でプロポーザルを求められるのか、どちらでしょうか。</p>
担当課	<p>柔軟で専門家の方の意見を考慮しながら考えております。</p>
事務局	<p>駐輪場につきましては、附置義務がございますので、附置義務を守った形で、それから上積みというようなことは今現在予定しておりませんので75台ですかね。</p>
担当課	<p>駐輪場75台を確保するような形で配置については提案を求めるということでございます。</p>
委員	<p>私自身は実際には建物を見ていないのですけれども、現在建っている建物と比べて、明らかに緑化の面積が少なくなっているように思うのですが、それはいかがでしょうか。</p>
担当課	<p>緑化も条例に守られた分は確保しております。</p>
委員	<p>わかりました。</p>
	<p>私の観点から、これを建てて、後でこの地域の環境がよくなったと評価してもらえるようなものを目指されるべきじゃないかなと考えています。西宮市さんとして、この計画をこのとおりに推進して行って、ここの環境が十分今後の子孫に残す環境としてふさわしいものになるというふうには自信をもっておられるならばこれで構わないと思います。</p>
担当課	<p>先ほどご説明いたしました企画提案をいただくときのテーマの中で、街並みに調和する外構計画というものも求めますので。そういったところで、提案されるとよいのではないかと考えております。</p>
委員	<p>分かりました。以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございました。駐車場の話が出ましたので、少し追加で質問とコメントさせていただきます。</p>
	<p>私の専門は交通計画です。その中には、駐車場の計画等も含まれます。先ほど、附置義務が6台、商業施設で考えても8台。それに対して倍近い数をとられるというのは、やはりそれなりにきちんと根拠を把握しておくべきだと思います。総合交通戦略のデータに少し出ていました近畿圏のパーソントリック調査のデータから集計されているのですが、これもいろいろな目的が入ったものが合計してあります。ぜひ、ここは12台というか、必要な駐車スペースを精査していただきたいです</p>

ね。大がかりな調査をするのは大変ですが、簡易な方法もあります。例えば、幾つかお示しますと、これは少し職員の方にはご面倒をおかけするのですが、一週間ぐらいの期間でいいのです。今の施設で毎日始業から終業まで1時間置きぐらいに何台車が停まっているかというのをチェックしていただくとか。その際に、できたらナンバープレートを押えておいていただきますと、1時間単位ですと1時間を超えて停まる車は2回連続して数えられるとか。それで時間帯別にどれぐらいの需要があるかというのが分かります。ほかの方法で言いますと、来られた方の来られた時間と帰られた時間をチェックしていただいて、例えば図書館であれば対面でも構わないですが、今日はどういう交通手段で来られましたかと聞いておいていただいたら、来られた方の実際の自動車の分担率が分かります。それと、来た時間、帰った時間。あるいは、全体の来られた方の何%が車という実態が分かります。そこから計算しますと、恐らく、1日にどれぐらいの利用があるかというのが把握できると思います。ですから、後者のヒアリングでいうと、その駐車場を周辺の商業施設の駐車場も含めてというふうな形で把握すれば、ピンポイントで何台ということにはならないと思いますけど、おおよそ何台から何台の需要があるというのが把握できると思います。その上で、12台とはどういう台になるのかと。12台でも全然足りないのか、あるいは、通常は8台から15台ぐらいの間で収まるので、12台を超えるのは時々なのかと。そういうことを、一度ぜひチェックしていただきたいのです。そういったデータがないと、先ほどおっしゃられたように、イベントに使用しますと言っても、常時12台でも足りないようなところをイベントで使えませんのでね。そういう簡単な、職員さんだけでもできる調査とか実態のデータを捉えていただいて、定量的に御検討されることをこれはぜひお願いしたいと思います。

それと、附置義務の駐輪場を減らすというのは難しいかもしれませんが、山間の地域で勾配が急なところで車を使われますということの裏には、勾配のきついところは自転車が使えません。例えば、神戸大学はおもしろい大学でして、自転車で通学する学生はとて少ないです。六甲台にありますから、神戸大学は原動機付き自転車で来る学生が多いです。それはもう地形が物語っています。ですから、附置義務の駐輪場よりも台数を減らすというのは難しいかもしれませんが、山間で駐車場は附置義務よりたくさん要するというのだったら、結構勾配が急だから駐輪場は附置義務より少なくてもいいというのも一方で理屈としてありますので。法律に合うかどうかは別として、そういったことも含めて実態をきちんと把握していただければと考えております。そういう意味では、駐輪についても本当にそれだけ必要なかどうかというのは、自転車で来られた方の数も同じ様にチェックできるはずですので、そういったことを通じてこの施設に特化した駐輪駐車の実態と

委員	<p>いうのも、ぜひ調べていただければと思います。</p> <p>途中ご説明がありました、コミュニティバスを検討されているというのは、当然この地域だと最初からそういうことが検討されるべきだろうなと思っていました。途中の説明が、高低差があるから車を利用する人が多い。一方で、高齢者にも利用していただきたい。だけど、昨今問題になっているのは、高齢者の運転が危険だという話もありまして、75歳以上の高齢者の方にどうふうにこの施設を使っただくのかという視点に立てば、むしろ公共交通をどうやって充実させるかという方向に進むというのが行政として正しいのではないかなと思います。その一方で、車の利用者が増えますということを認めて計画するというのは、しかも、この辺りは坂道で、道も狭いところが多いのだという話をされると、一体何なのかなというふうな、話が矛盾していないかなということを印象としては持たざるを得なかったです。ですので、やはり車の利用者を増やすのを認めるのか、それとも、代替の公共交通手段というのを充実させるのか。その辺りは首尾一貫しているほうがいいのではないかなと思いました。すみません、これはただの感想かもしれませんが。</p>
会長	<p>ありがとうございます。この点について、私もどこかでお話をしようと思っていました。やはり、高齢になってきますと車の運転がおぼつかなくなりますので、そういう方も利用されるのであれば、公共交通でお運びするべきだと思います。そのときに、公共施設に対して路線定期運行というか、時間が決まって走るコミュニティバスは非常に不向きです。利用がばらばらの地域から行きますし、時間帯もばらばらなのでそれは不向きなのです。今は、結構デマンド型の乗り合いタクシー、少人数で行きたいところを予約して乗ってお運びするという公共交通システムがあります。これは、この施設の整備される方が考えるべきことではありませんけれども、西宮市さんの政策として、そういった公共交通の導入も含めて高齢者の方が移動しやすい環境をつくっていただくということは非常に大事だと思いますので、別途ご検討いただければと考えている次第です。</p>
事務局	<p>今年度、コミュニティバスの試験運転を予定しているということですので、その中で様々な手法というのを検討されていると聞いております。その中で、諸課題のそういったご意見があったということはお伝えしておきます。</p>
会長	<p>そうですね。それと合わせて、まだ設計の段階ですから公共交通での移送ということも考えていただいて、駐車場などの話を精査していただければと思います。</p>
委員	<p>駐車場の話が出ているので、先に私もその点について。いわゆる公共交通利用とか脱炭素とかという観点のことを思うと、車利用を減らすということを考えたときに、どうふうに市として取り組むのかということで、車の利用を助長するような</p>

	<p>駐車場の整備ありきで考えるのはどうかということです。本日の説明で私も同じ様に、高低差だけが理由にはならないかなとは思っています。しかし一方で、地域のコミュニティ活動の場として利用するという点は理解できます。日常的な利用であるとか、非常時の利用というのは考えられるかなと思いますので。そこに建物を建てるのはいいかというのはまた逆かなとも思います。ただ、一方で、それが駐車場である必要も多分なくて、地域の人の集い場となるような駐車場ではないオープンスペースというような発想も多分あるのではないかなという印象を受けました。これからプロポーザルをするときに、何を縛りで条件を出されるのかが分かりにくかったです。附置義務の駐車場台数を最低限とするというような言い方なのか、12台というような数ありきとするのかという出し方で違う気がします。事業者の提案に任せますと言いつつも、何か条件が示されないと分からないので。そこが分からなかったというのが1点です。</p> <p>それから、前回の指摘で言うと、合築するということで効率が良くなるのでいいと思われるのですが、合築して現状の面積がほぼ変わらないという辺りが、先ほどの話とオープンスペースを確保するという意味でそういう理解なのか。ニーズの高い図書館については面積を広げる必要があるのですが、合築に合わせて少し現施設よりは少し増やことをするのかという辺りが、プロポーザルのときにどういう条件を課すのかというのが分かりにくかったと思います。</p> <p>環境効果については、本日説明の中でこれから多分標準になってくるZEBや、非常時も含めたバッテリーの運用やPVなどを提案の中に盛り込むということだったので、それは前回に対しての回答としていただいたのかなというふうに思います。その3点です。</p> <p>担当課 プロポーザルに関しましては、1階は地域交流スペースを中心に、2階・3階については図書館機能と講堂を中心にとすることを基本としております。その中で、それぞれのテーマに沿って提案いただくということになりますので、これも事業者からの提案をいただく予定にしております。</p> <p>会長 今回の委員からの質問ですと、例えば具体的におっしゃった駐車場の面積や台数については、どのように仕様書に盛り込まれるのですか。</p> <p>担当課 12台として仕様書に記載することはありません。</p> <p>会長 ということは、この基本事項の中にその点は書かれていませんが、そういうことを今後追記される可能性はございますか。私の理解では、ここに駐車場は附置義務では6台だけでもそれを目安に考えてくださいとか、現時点で12台と考えているのでその妥当性について評価してくださいということを書かれるのかどうですかね。何も書かないのか、書かれるのかということについてはいかがですか。</p> <p>担当課 基本計画に12台の図を載せていますが、それが絶対ではないということはプロ</p>
--	---

	<p>ポーザルの説明の中で可能かと思えます。ただ、これまで地域住民との話し合いも随分重ねてきておりまして、もっともっと駐車場が欲しいという中で抑えて抑えての12台ぐらいの図にはなっているという事情もあります。プロポーザルは設計のプロの方がされますので12台縛らずに提案を受けたいなと思っております。</p>
委員	<p>地域からの要望があつてなかなか大変なのだろうなと思っておりますので、理解はします。付け加えると、この施設だけで完結しようとする必要はなくて、周辺の施設との連携とか組み合わせも多分あると思うのですね。身体的なハンディがある方にとっては真横に駐車場があるということは必要なことだと思われるのですけれども、周辺のコインパーキングを利用するであるとか、割と近くには体育館とかテニスコートとか公園とかというような施設もあつたりするので。コミュニティバスの運行とかも含めて、そういうところと一体的になつて考えるような、ここだけで完結しないようなデザインというか考え方も必要かなと思つました。</p>
担当課	<p>近くにコープこうべという施設がございまして、多くの方が事実上停めているという実態もあります。コープこうべさんに駐車していいですかという話は直接まだしていませんけれども、一定お話しはしていこうかなと思つています。周辺には体育館もありますが、駐車場がございません。その中で今運営しているような状態ということです。</p>
会長	<p>合築することについて、現状面積は変わらない。図書館の扱いはどうなつていきますかという質問についてはいかがでしょうか。</p>
担当課	<p>これは、非常に市役所の中で公共施設の床面積に対する厳しい見方、将来的に床面積を減らしていかないといけないという命題もございまして。その中で、現状の面積はこれ以上増やせないという一つの縛りがございます。その中で、合築することによって何がしたいかということですが、これまでになかった地域交流スペースといった、特に何かの用事や施設の予約がなくても一般的にどなたでも立ち寄れるような構造にしていくという一つのテーマがございまして。図書館については、そこで読むとか過ごせるという機能が今不足しておりますので、そこに関しては改善したいと思つております。地域の方としては、今、公民館も非常に手狭ですけれども、少しでも充実させて文化的な行事をたくさん行っていただきたいというご要望を多数いただいておりますので、そういったことにも対応したいと思つています。そんなに面積は増えませんが、できる限りのことに対応したいと考えております。</p>
委員	<p>現状としては増やせないということであれば致し方ないのかなと思つています。その中で工夫されるということは分かりました。</p>
委員	<p>前回、何で私が、この配置図なのですかと言つた話をしたかという、ここにある</p>

配置図とそれからその前に書かれている事業効果とのギャップが激し過ぎるんです。求めているものがこの図面では全然解けていないものを書いてあるということです。よくよく読んでみると地域のこととかを書いてあるのですが、地域との協調や建物のことを書いてありますが、そのことがこの図面には全然現れていないので、この図面を本当に出すのですかとお聞きしました。

私は西宮市総合計画にも携わらせていただきましたが、西宮市は先進的で住民の方々はとても誇りをもってシビックプライドの高いまちだと思っています。この図面では、駐車場は危ないから人は来ちゃだめですとか、人の来る場所と駐車場を別にしましょうみたいな図面になっています。そうではなくて、車との関係ってこれからどんどん変わりますよね。今後30年、40年経っていくとすごく変わっていったら、その中で例えばコミュニティバスがやってくるとか、シェアカーがやってくるとかいうときに、裏の駐車場に車を停めて人がぞろぞろ降りてくるのではなくて、みんなが待っている表玄関のところにちょっと停めて出ていくという、そういう福祉的な意味、必要な人が車に乗るというふうこれから変わっていく。西宮市民はそのことに、きっと協力されると思います。そういうふうな人と駐車場の関係になっていくことを前提とすれば、今、市が期待されているような防災拠点になるような駐車場と、空地として駐車場を活用することが可能ですよね。それが言葉ではそう書いてあるのに、図面がこうなっているというのが私が一番疑問に思うところです。この後のプロポーザルのところから私はよく関わることが多いですが、そのときにどれくらい市がきちんと設計者がやりたいと思っていることをくみ取って協働で走れるかということが本当は大事だと思います。駐車場は現時点では12台必要でいいけれども、例えば6台分は今整備するけれども、6台分は空間としてあるけれども普通のときには使わない。本当に必要な人はその6台で回してくださいとか。日曜日になったら全部空けて広場として使う可能性が高いですとか。そういう姿勢を効果のところにちゃんと書いておかないと設計者にも伝わらないし、それからそのことに関しては市も協力しますという姿勢がちゃんと出てないとプロポーザルとして失格だと思います。

緑の話も出ましたけれども、今、見ていると街路樹を抜いてコンクリートで固めてしまっているところもグーグルで見ると限り1カ所見受けられます。公共整備をすると同時に周りの街路樹もちゃんと整備しますとか、そういうことが市としては必要だと思います。新しくなるから、街角をちゃんとつくりましょうという意味で。他にも、舗装の歩道のところのテーブルと、それから敷地の中の屋外空間とのテーブルをそろえていくとか。そういうふうな都市美に関わるようなことをいろいろできるので、そういう姿勢が見えるようなプロポーザルをとろうとする、そういう効果をちゃんと書かないとだめだと思います。それがせっかく書いてあるのに、この図面がその期待して

<p>担当課 委員</p>	<p>いる効果を台なしにしているようなところがあったので、それで私はこの図面を本      当に出すのですかということを知ったわけですが、ですから、私は駐車場12台が必      要だという説明よりも、もっとおおらかに西宮市の効果、事業の評価の効果として      期待していることが低過ぎると思います。もっと地域が明るくなるとか、町並みがよ      くなるとか、もっと期待していただくと、そのことに対して私達も評価、そういう期      待があるんだっただけならより効果的だねって言えるのだけれども、期待値が低過ぎて。      例えば、低いところと言うと、外構と建物と別発注なんかしないですよ、これ      は。一体発注ですよ。</p>
<p>担当課</p>	<p>はい。      「建物」の1階は地域の交流施設と書かないで、「敷地」の1階は地域の交流施設      だと書いてもらおうと設計者にもそれが伝わるし、提案しやすいです。そういう意      味では、私達はこの事業の効果として書かれていること、このことについては何      も問題はないと私は思うのですけれども。もう少しグレードを高くしていただいて、      この効果ももっとあるという期待を高めるように書いてもらおうと、設計者もさらにそ      の意図を汲んでくれると思います。先ほどの説明の中で、稼働率が45.8%とあり      ましたが、とても高いと思います。公共施設で予約がとれる時間帯の中のほぼ半      分がいつも埋まっているという意味なので。稼働率というのはこの頃はあまり言わ      なくて、実は貸部屋ではない自習室とか、図書室とかがすごくよく稼働していれ      ば、そっちの稼働率がぐっと高い、稼働率と言わないので。ものすごく利用されて      いる施設を一旦潰すわけなので、そのことのリスクもやっぱり考えなければいけな      いと思います。建替えの間、使えなくなるけれども、これだけ使えているもの、よほ      どいいものをつくらないと良かったねとみんな言ってくれないというところをもっとし      っかり言わないと、1年間ぐらいはみんな待ち続けるわけですからね。そのことも      配慮に入れて効果をしっかりと書き込んでいただかないと、なかなかこれだけのお      金に対する効果がこれだけあるよなというふうには評価しにくいなというふうにし      ています。      今回、説明いただいたことで、この建物を建て替えることに関して、市民の方々      もそうしてほしいと思っておられるということもよく分かりました。内容的にはよく分      かって建て替えはいいんだけど、それができた後に期待の質がちょっと低いと      思いました。もっと期待していいし、期待すればするほど設計者は頑張ってくれる      ので、それに対して公共も頑張るよっていうふうな姿勢を見せて事業を進めてほし      いなと思います。      今、委員からご指摘がありましたことは、私達も願っていることでございますの      で、ぜひ対応したいと思います。非常に粗い図面になったりして、私どもの力      量のなさを今痛感しております。今はまだ基本計画の段階でして、具体的ないろ</p>

委員	<p>いろな要望が出たときもやはりプロポーザルというところに一つ期待しているところが大きいということです。今、具体的にいろいろ考えてもというところはありますので、このような状態になっているというのがございます。</p>
委員	<p>設計される方にとって要件の捉え方がいろいろあるほうがいいです。コミュニティ施設と言われても屋外も屋内もコミュニティ施設になり得るわけだし。内部の面積がすごく多過ぎないかという話もありますけれども、そこをうまく活用されて本をもって外で読めるとかね。そういうことまでできるようになってくると、よりよいものができたなど皆さんに思ってもらえると思います。そういう設計を誘導できるような事業者選定をきちんとできるように期待値を高めてほしいということです。</p>
担当課	<p>現時点のアンケートなどでも、外でベンチを置いてほしいというようなご意見があります。そこで休憩していけるようにというご意見がありました。</p>
委員	<p>坂道の多いところはまちの中にいっぱいベンチを置いてほしいという期待が、休憩したいという話が多いので、たくさん利用されると思いますね。</p>
担当課	<p>そのようなことも、今我々だけで効率性の視点だけで決めるのではなくて、皆さんの思いというものを汲みとるために何度も会議を開いています。会議は今後も続けてまいりますので、そこに設計の専門の方がどれだけ協力していただけるかというところを今後期待しているところです。</p>
会長	<p>大変貴重な御指摘でございました。ぜひ、その件につきましては西宮市さんも十分に受け止めていただいて、事業に反映させていただければと思います。</p>
委員	<p>本日追加でいただいた資料に客観的な数字を示していただいている部分がありました。例えば、消防団員の方の人数が夜間では10人程度いらっしゃる。夜間だと、恐らく近くのコープさんに駐車しますでしょうし。その人たちが安心して出勤できる駐車場があるなということで、台数が12台ぐらいでも妥当かなとは思いました。判断しやすい資料を作っていただいております。</p> <p>標高差の話については、市全体の交通経路とかのバランスを踏まえながら、また地域の計画もあるでしょうから、そこはすり合わせながら市全体はこうだけど、この地域は特に高齢者とか坂道があるということで台数ニーズが高いということについてもそういう検討をされていると思いますので、そこを心配はしておりません。</p> <p>一つ伺いたいことというのが、大変いいことだなと思って拝聴したのですが、類似施設との比較ということで新しい施設に園田東生涯学習プラザということで、こちらも複合施設として参考にされたのかなど。北千里の小学校があるし、複合施設として参考にされたと思います。その際に、従来の施設のとときと比べて利用者がこういう変化があったということ調べていただいて説明いただければと思います。例えば、園田では図書館機能を充実した結果、小学校の子がたくさん来てくれ</p>

事務局	<p>たとか、親子連れの人が来やすくなったとか、そういう説明をしてくださると、より説明を受ける側としてはイメージが持ちやすかったかなと思います。成果評価の話ではウイズ・ウィズアウトという言い方をしまして、ビフォー・アフターではないのですよ。ですから、その数値は存在しないですけれども、類似施設の効果でもって代替するということが考えられますので。もし、ヒアリングとかされてご存じでしたら教えていただきたいですし、もし、これからこういう調査をしたいということでしたら、それはそれでお願いできればと思います。</p> <p>この園田の東生涯学習プラザにつきましては、令和3年4月に開設ということで、こういう施設が整備されたという状況は把握しておりますけれども、これによって効果がどうであったかということまでは把握しておりません。</p> <p>ただ、尼崎市さんにつきましてはこういうコミュニティの施策を何年か前から拡充ということでございますので、そういった地域の拠点として活用していくのではないかなというふうには考えております。</p> <p>効果についての御説明はできないですけれども、また調査させていただきたいと思います。</p>
会長	<p>それに関連しまして、私からも少しコメントさせてください。評価シート内にB/Cを書く欄がありますが、非常に金額換算しにくいので、B/Cが幾らですとは書きにくいと思います。今、委員がおっしゃったように、こういういい面がありますよと、こういうことが期待されますよということを幾つかあげていただいてもいいと思うんですね。例えば、図書館の面積がこれぐらい広がるので、現状はこうですけれどもこうなりますとか。例えば、閲覧するスペースがこれぐらい増えて、どれぐらい当館として滞在時間が延びますとか、そういうようなことを例示する。総合的に一つの指標にする必要はないですけど、定性的なことも含めて例示していただければいろいろな効果があるんだということが理解しやすいかと思いました。</p>
会長	<p>では、引き続いて、公共事業評価シートに進みたいと思います。</p> <p>まずは、「事業の目的・効果等に対する評価」のうち「事業の目的・内容」です。前回、事業の目的に関して定性的な説明があったら、計画内容の妥当性を示す具体的な説明が不足していたということで「△」ということにしておりましたが、今日の議論を踏まえまして私から原案を申し上げますと、評価は「○」としていただいて、「事業の目的に関する必要性、妥当性についてはおおむね理解できる」と。ただし、先ほどの委員からのご発言にありましたように、それが理由のところですね。市民の高い期待に応えられるようにプロポーザル発注のときにそれを提案者に伝えて反映させていただきたいということは書きたいですね。</p>
委員	<p>選定の条件ですね、そこで市も連携してほしいって、協働でやってほしいというこ</p>

	とです。市民の高い期待に応えられるような事業者をちゃんと選定できるようにということだと思います。
会長	「柔軟に対応し事業を進めていただきたい」とさせていただきたいと思いますが、委員からのご意見がありましたらお願いします。
委員一同	(異議なし)
会長	それでは、「環境効果」に進みます。これは「○」として、「計画どおりで問題ない」としてよろしいでしょうか。
委員一同	(異議なし)
会長	続きまして、「事業の年度別計画・効果」です。これにつきましては、今日細かい数値を出していただきまして、委員からも「概ね妥当である」というご指摘をいただきましたので、「○」としてそのように書きましょうか。
委員	工事期間中の利用できない期間のフォローというか、代替はどのようにされるのでしょうか。
担当課	近くに財団法人越木岩会が所有する越木岩会館という施設がございます。市と財団法人の間で「包括的な地域づくりに関する連携協定」を昨年末に締結させていただきまして、地域づくりに協力をさせていただけるということになっております。現状のままというわけにはいきませんが、ある程度の公共施設の機能の継続に協力していただくのと、最低限の地域活動に支障のないような対応はできる見込みでございます。
委員	わかりました。
会長	「提案・留意事項」の欄には、具体的な効果、期待される効果を具体的に示していただければ、もっと分かりやすかったとおきましましょうか。
委員一同	(異議なし)
会長	それでは、「事業予測・説明責任に対する評価」のうち「必要性」の項目についてです。これは、前回なぜ建て替えが必要なのかという意見がありましたけれども、本日の説明を踏まえて、「老朽化や耐震性能の向上、地域住民の要望への対応、市の地域政策としての情報発信の場としての活用等、改善の必要性については理解できる。」というのを原案としたいと思いますが、ご意見ありますでしょうか。
委員一同	(異議なし)
会長	次に、「合理性」のところですね。これは、前回合築することの合理性はどうだというご指摘があって、本日それに対するお答えもいただいたかと思います。ですか

	<p>ら、「3つの建物を合築することについては合理性が認められる」としたいと思いません。</p>
会長	<p>次に、「事業効果1(位置、規模、構造)」ですね。これについては、「建物内の部屋、配置のレイアウトとか、駐車場の規模とか位置、構造等について、設計段階で精査していただきたい」という内容にしたいと思えます。また、「建物のみならず外構との一体性についても十分に留意していただきたい」というのを原案にしまして、ご意見ございますでしょうか。</p>
委員	<p>外構というよりは、屋外空間のほうがいいかもしれませんね。建物と建物の外とこのを別で評価するような形になっているけれども、そうではなくて、やはり一体的に考えなさいということをお願いしたいほうがいいと思えます。</p>
会長	<p>ありがとうございます。ほかにご意見はございますでしょうか。</p>
委員一同	<p>(意見なし)</p>
会長	<p>では、次の項目にいきたいと思えます。「事業効果2」として、「社会性・環境保全性」についてです。「施設の役割を考慮して進めていただきたい」というような表現にしたいかがでしょうか。</p>
委員	<p>今の施設は、皆さんよく使われているし、施設として悪いわけではないですよ。今以上の利用を促進できるようなことになっていけばいいなと思えますけれども、むしろ、ここで街角としてのあそこの場所、それから地域の文化の継承の場になってほしいという、先ほどお祭りの話もあつたり、木を残すという話があつたり、それをこの欄に書いておいたらいいと思えます。</p>
会長	<p>それでは、「地域のコミュニティ活動や文化の継承に資する施設としての役割を引き続き果たせるよう事業を進めていただきたい」としましょう。あと、「ライフサイクルコスト低減のため、設計から建築に至るまで継続して実施していただきたい」としておきたいと思えます。</p>
会長	<p>そうしましたら、「事業効果3(機能性)」です。ユニバーサルデザインについては、今後の具体的設計の際によく検討していただくと今日ご説明がありました。それから、防災機能について、今は一時避難所になっていないのでしょうか。</p>
担当課	<p>今は、コロナの感染対策のために小学校の体育館を活用しております。コロナの感染が収まれば戻る可能性もあります。地理的には、一番皆さんが集まりやすい施設と聞いておりますので、マンホールトイレであるとか、かまどベンチとか、そういった整備がされることで、防災機能が高まるのではないかと考えております。</p>
会長	<p>「当施設の特性役割を考慮し、具体的な取り組みを計画的に進めていただき</p>

委員一同	<p>い」といたしましょうか。 (異議なし)</p>
会長	<p>次に、総合判断ですね。反対意見はないと思います。今日のご説明をお聞きして、「1 計画通りの実施が望ましい」にして、各委員からのご指摘を具体的に書かせていただきます。まずは、「(仮称)越木岩センター整備事業【基本構想・基本計画】(素案)」に示された完成後のイメージ図を基本としつつ、公共事業評価委員会の意見を踏まえ、基本理念に基づいた実施計画について検討いただきたい。」ということ、施設へのアクセス交通手段については公共交通の活用ですね。「公共交通によるアクセスについて、市の公共交通計画と整合を図りながら検討していただきたい。」ということを加えておきたいと思います。今は車で来られる方が多いですけれども、必ずしも車だけのアクセスだけではありませんので。先ほども言いましたように、例えばデマンド型の交通システムなんかを導入されれば、かなり利用しやすくなると思います。</p> <p>委員からご意見はございませんでしょうか。</p>
委員一同	<p>(意見なし)</p>
会長	<p>ありがとうございます。事務局は本日の内容を整理して、議事録と併せて各委員への確認をとってください。以上で本日の審議は終了いたします。</p>